



ワクワク農村モデル地区
小坂自治会担当
利根典昭さん

ワクワク農村モデル地区
後川地区担当
菅原将太さん

ワクワク農村モデル地区
藤坂自治会担当
高家徹さん

ワクワク農村モデル
プロジェクトコーディネーター
置塩ひかるさん

ワクワク農村未来プラン
アドバイザー
清水夏樹さん

ワクワク農村モデル地区
山田自治会担当
大上真秀さん

ワクワク農村モデル地区
犬飼自治会担当
酒井完美さん

ワクワク農村モデル地区
北沢田自治会担当
村上稔さん

ワクワク農村 モデル地区の取り組み

2

北沢田自治会【城北地区】 植えて、眺めて、お祭り開催！ ～水仙で地域づくり～

毎年集落内の道路沿いに地域の皆さんにより水仙の植え付けが行われ、約3kmの「水仙ロード」が形成されています。この活動は今年で10年目を迎え、植え付けた球根数はおよそ3万球にも及び、4月上旬には公民館で「水仙祭り」が催されます。令和3年度には、ワクワク農村モデルプロジェクトとして水仙の植え付け場所を示した「北沢田水仙郷マップ」を作成され、ホームページなどで広く周知されました。こうしたことが評価され、令和4年度の兵庫県の「人間サイズのまちづくり賞」で奨励賞を受賞されました。



自治会長の声

今後も水仙の植え付けを続けるとともに、植え付け範囲を広げていく予定です。今後も、若者や子どもたちと一緒に取り組める活動を考えていきたいと思っています。春先には見ごろを迎える水仙を眺めながら、散策してみたいですか。



北沢田自治会長 小林公雄さん

1

山田自治会【村雲地区】 里山風景マップを作成

住民が楽しみながら竹林や雑木の伐採作業に取り組んでいます。以前は山麓付近の竹や雑木の手入れが行き届かず、獣害や景観阻害の原因になっていました。しかし、令和3年度から里山彩園事業を活用し計画的に伐採作業を進められています。また、ワクワク農村プロジェクトではワークショップを行い、「将来の山田集落をどんな里山風景にしたいのか」についてアイデアを出し合い、みんなの思いが詰まった1つのマップを作成されました。



自治会長の声

若い方もお年寄りも、いろいろな年代の方が意欲を持ったり経験を生かしたりしながらそれぞれの役割を担ってくれています。今後も、楽しいと思える工夫をしながら、里山をきれいに整備していきたいですね。



山田自治会長 辻井昭文さん



丹波篠山に暮らす一人ひとりが「ワクワク」できるまちづくりを進めるため、令和3年度から市内12地区をモデル地区としてプロジェクトを進行しています。今回は、そのモデル地区の取り組みの一部をご紹介します。

ワクワク農村未来プランとは？

ワクワク農村未来プランとは、集落を未来につなぐため、丹波篠山で暮らす幸せを見つけて、集落で新たなチャレンジをするための施策です。右の冊子は、令和3年度に作成したワクワク農村未来プランのための手引きです。自分たちの集落や身近な地域でできそうなワクワクするアイデアの実現のため、ぜひこの冊子を生かしてください。

6

【岡野地区】
伝統的な灰屋による刈り草活用

刈り草を有効活用するため、灰屋の再建を行い、焼土肥料づくりを実践されています。灰屋の魅力をj知る勉強会も開催し、焼灰が有機質肥料として使えるのか。また、灰屋にはどんな価値があるのかを学ばれています。

年末には、修復した灰屋を活用して、伝統的な方法で焼土を作ったり、近隣に残る多様な灰屋を訪ねてまわり、これからの灰屋の活用について考える灰屋ウォークも開催されます。



5

小坂自治会【西紀地区】
ホタル観察会で地域のつながりを！

毎年ホタルの観察会を開催。今年も、市職員によるホタルの生態の説明や幼虫の実物見学を行った後に観察会を行いました。参加者の皆さんは、ホタルを見ては「光っていてきれい」と言葉を交わしながら、眺めていました。

酒井均自治会長は、「川の草刈りを毎年7月まで行わず、ホタルが生育しやすい環境づくりに取り組んでいます。今年のホタルの観察会はみんな大変喜んで、大盛況に終わってよかったです。今後は、自治会以外の方にも声掛けができれば」と話されました。



4

藤坂自治会【大芋地区】
ワークショップからワクワクへ

3年前のワークショップで出たアイデアの中から自走式草刈機の導入やシカ檻の設置、ふれあい広場の芝生化などを実現されました。今回のプロジェクトでは、「大桂(県指定天然記念物)」と「妙見堂(国重要指定文化財)」に看板を設置し、地域内外の方に親しみを持っていただくと考えられています。長尾輝夫さん(当時の自治会長)は、「住んでいる方々が誇りを持って暮らせるのがいちばん。今後も藤坂がいいところだなと実感できることに取り組んでいきます」とにっこり。ほかにも、毎週のいきいき塾やグラウンドゴルフ、しめ縄づくりなど、「ワクワク」がいっぱい！藤坂の取り組みはこれからも続きます。



3

犬飼自治会【古市地区】
地域おこし協力隊と力を合わせて

空き家調査で見つけた古民家へ地域おこし協力隊の学生が4月から居住されています。7月には“竹”の利活用をかねて、“竹”かまどで“竹”飯ごう体験を行い、普段と違った味のご飯をみんなで食べてみました。皆さんは竹飯ごうのご飯を食べたことがありますか？竹飯ごうで炊くご飯は竹の香りがあり、子どもたちにはとても評判が良かったです！8月には拠点の古民家を利用し、地元工務店協力のもと改修ワークショップをスタートさせました。山本邦男自治会長は、「これからも子どもたちにワクワクしてもらえるよう取り組んでいきたい」と話されました。



7

【後川地区】
地域のお宝をさがそう！
お宝マップを作ろう！

後川地域では、旧後川小学校周辺と筆坊温泉周辺の2カ所で「地域のお宝さがし」ワークショップを開催されています。まちづくり協議会や自治会、地元出身の若い方々に加えて、後川地域で活動する関西学院大学栗田ゼミの皆さんと一緒に地域を探検し、思い出のあるものや地域で大切にしているものなどの「お宝」を発見。11月に開催されたイベントでは、お宝をまとめたマップを作成し、地域の方々に披露されました。お宝には、なじみ深いものや懐かしいものが多数あり、マップを囲んでワイワイ、話に花が咲きました。

今後は、地域で大切にしたいもの、残したいものを再確認しながら、これからのまちづくりを考えていきます。お宝さがしワークショップは、多様なメンバーで地域の未来を考えるきっかけにもなっています。



他にもワクワク！な取り組みが始まっています

ワクワクの種は、丹波篠山にいっぱいあります。すでに取り組まれているいくつかの事例をご紹介します。

〈西紀南地区〉

有志のメンバーで「少将山栗の会」を結成。栗の管理や出荷に取り組み、その売り上げで集落のお宮さんの修繕なども実現されました。

〈村雲地区〉

多紀小学校PTAを「ワクワク役員会」と称して、楽しく新しいことに取り組まれています。児童会とパートナーシップ協定を結び、小学校、保護者、地域と連携して子どもたちの「やりたい！」をサポートされています。

〈味間地区〉

JR篠山口駅周辺のにぎわいづくりのため、味間まちづくり協議会の主催でイルミネーションの点灯やミニあじマルシェ&ミニコンサートを開催。篠山産業高校生による竹あかりや、若者まちづくり会議でアイデアを出した高校生や大学生も関わり、これまでにない盛り上がりが見られます。



問い合わせはコチラまで！



問い合わせ 地域振興課 ☎552-5112・各支所・創造都市課 ☎552-5106

そのほか、地域の取り組みは、ワクワク農村未来プランInstagramや、丹波篠山まるいのTV『ワクワクコーナー』をご覧ください！
「#ワクワク農村丹波篠山」を付けての投稿もお待ちしております。



まるいのTV



Instagram

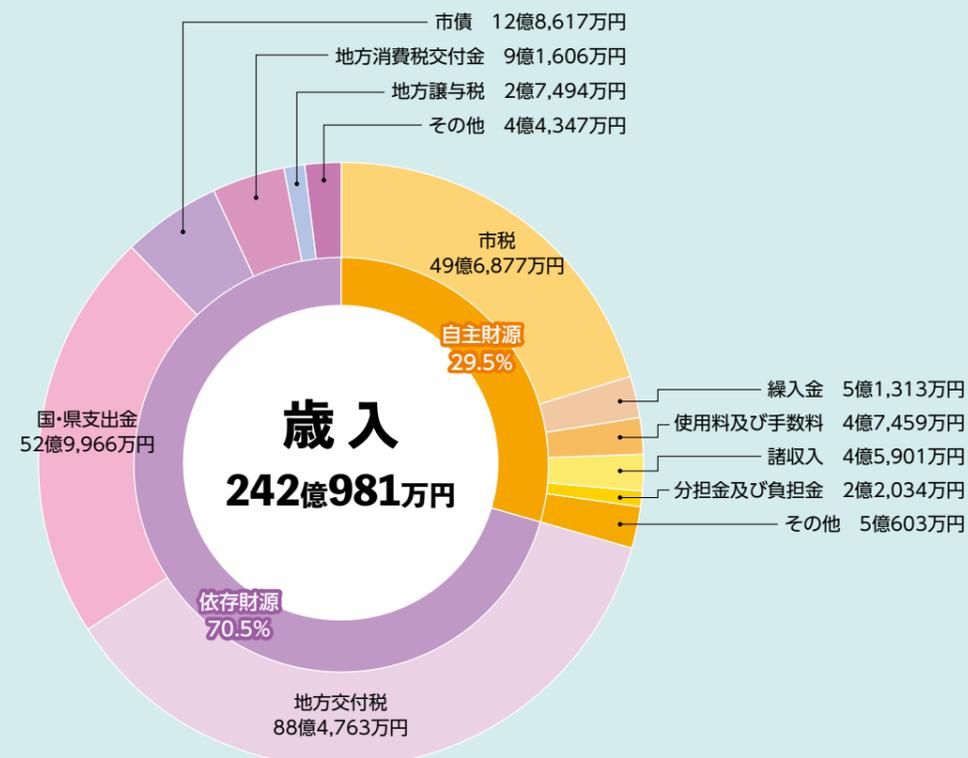
「私たちも取り組みたい！」 「取り組みを広げたい！」

そんなときは、左記までご相談ください。

令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の市の各会計決算や財政状況を取りまとめました。
皆さんに納めていただいた税金などが、この1年間でどのように使われたのか、また、財政はどのような状況にあるのかをお知らせします。
問い合わせ 財政課 ☎552・5114

丹波篠山市は、
大きく **3** つの会計に分けて経理をしています

- ① 一般会計(福祉や教育、道路の整備など、市政運営の基本となる会計)
- ② 特別会計(特定の収入で特定の事業を行う会計)
- ③ 企業会計(事業の収入でその事業の経費をまかなう独立採算制の会計)



自主財源

地方自治体が自ら調達できる収入

市税	市民の皆さんから納められたお金
線入金	基金(貯金)から繰り入れたお金
諸収入	市税の延滞金、預金利子、雑入などのお金
使用料及び手数料	市営住宅の家賃や住民票などの証明書の発行で納められたお金
分担金及び負担金	保育料や公共事業の受益者分担金などとして納められたお金
その他	繰越金、財産収入、寄附金

依存財源

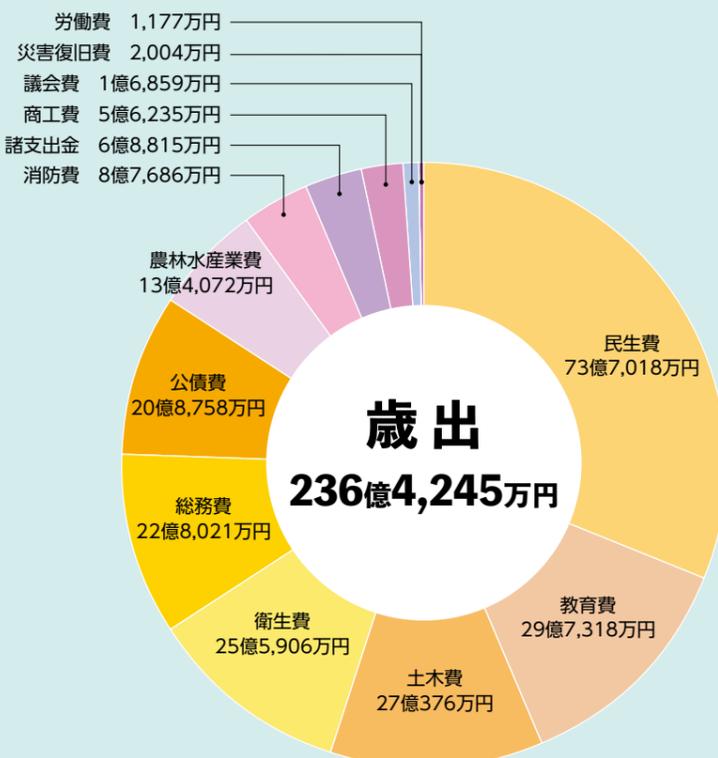
国や県の基準に基づいて、割り当てられる収入

国・県支出金	市が行う仕事に対し、国や県から支給されたお金
地方交付税	地方自治体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、国から交付されたお金
市債	必要な事業を行うために、国や金融機関から借り入れたお金
地方消費税交付金	地方消費税などの一部を人口によりあな分されて、県から交付されたお金
地方譲与税	国の税金から一定の水準で配分されたお金
その他	ゴルフ場利用税交付金/地方特例交付金/利子割交付金/配当割交付金/株式等譲渡所得割交付金/交通安全対策特別交付金/環境性能割交付金/法人事業税交付金

1 一般会計決算額



一般会計の決算額は歳入と歳出の差し引きが5億6,736万円で黒字決算となりました。歳入総額は242億981万円(前年度対比14.4%減)で、地方交付税などが増額となりましたが、国庫支出金などが減額となったことから、前年度に比べて40億5,795万円の減額となりました。歳出総額は236億4,245万円(同14.9%減)で、民生費などが増額となりましたが、総務費などが減額となったことにより、前年度に比べて41億4,988万円の減額となりました。



お金の用途

総務費	市政全般の業務
民生費	福祉の推進
教育費	公立学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進など
土木費	道路や河川、市営住宅の整備など
衛生費	市民の皆さんの健康づくりやごみ処理など
公債費	市の借金の返済
農林水産業費	農業や林業の振興
諸支出金	基金の積み立て
消防費	消防活動や救急活動
商工費	商業や観光の振興、企業誘致など
議会費	議会の運営
労働費	勤労者のための各種施設の運営
災害復旧費	災害復旧

2 特別会計決算額



会計名	歳入	歳出
国民健康保険(事業勘定)	49億3,160万円	48億9,353万円
国民健康保険(直営診療所勘定)	2億358万円	2億275万円
後期高齢者医療	6億9,011万円	6億7,563万円
介護保険(介護保険事業勘定)	49億2,031万円	47億9,529万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	726万円	726万円
計	107億5,286万円	105億7,446万円

3 企業会計決算額



会計名	歳入	歳出
水道事業	収益的収支	22億8,769万円
	資本的収支	1億3,402万円
計	24億2,171万円	30億9,142万円
下水道事業	収益的収支	32億5,567万円
	資本的収支	7億7,649万円
計	40億3,216万円	51億5,534万円

※全て税込み。

企業会計決算の詳細は、挟み込み記事「たんばささまの水道・下水道」に掲載しています。

特集
情報ピックアップ
タウンピックアップ
HOTとく
コロナ
市政リーダー
インフォ
施設情報・相談
はぐくみ
栄光輝く
街かどリポート
まちの話題



河合賞(最優秀賞)

彫刻・工芸部門「aimaimoko (あいまいもこ)」
馬川 祐輔(曾地口)

市展賞

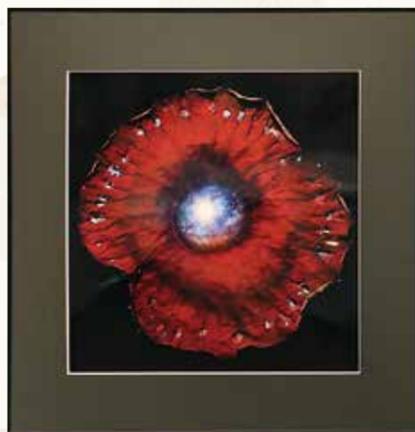
絵画部門「流一刻」/山居 茂樹(豊岡市)

第18回 丹波篠山市展

河合賞(最優秀賞)・市展賞受賞作品を紹介します(敬称略)。
今年 は 全 部 門 合 っ て 203 点 の 出 品 が あり、そ の 中 178 点 が 入 選。
11月13日から19日まで、丹波篠山市民センターに展示しました。
問い合わせ 社会教育課 ☎552-5769



受賞者の皆さん(前列左から 田辺さん 宇仁菅さん 山居さん 馬川さん 池本さん)



写真部門「宇宙」
宇仁菅 節子(西脇市)



市展賞

盆栽部門「ケヤキ一本立」/田辺 義和(丹波市)



市展賞

書部門「秋」/池本 道子(八上上)

兵庫県内で比較すると、丹波篠山市の財政状況は怎なの?



下のグラフは、市の財政状況が県内市町の中でのような位置にあるかを表したものです。財政の健全度合いを判断する実質公債費比率と将来負担比率を軸に、各市町の財政状況を表しています。右上に行くほど財政状況が悪く、左下に行くほど財政状況は良くなります。

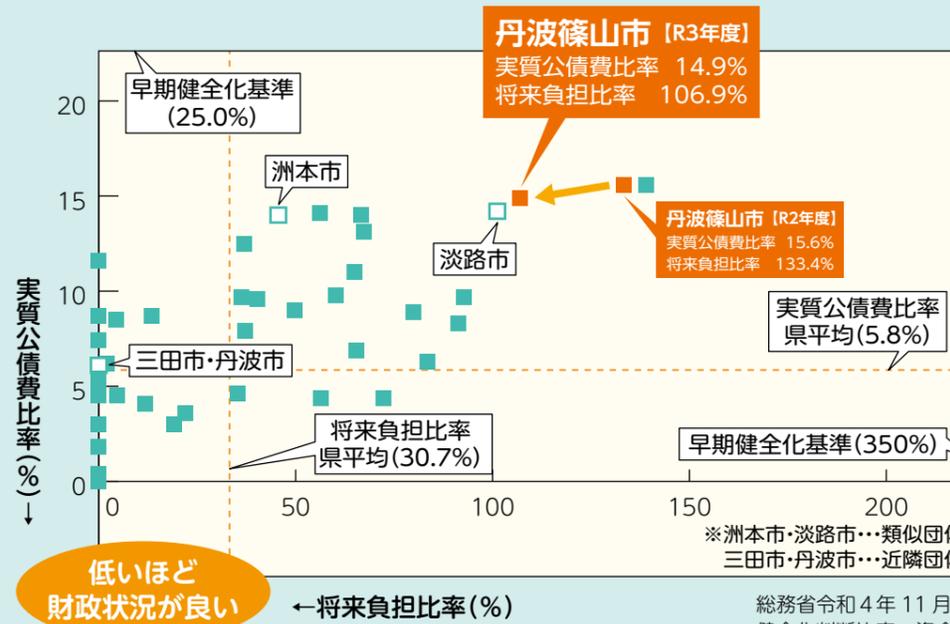
実質公債費比率とは

自治体の実質的な借金が財政規模に占める割合のこと。25%以上になると早期の健全化を求められる。

将来負担比率とは

自治体が将来支払う可能性がある負債の財政規模に占める割合のこと。350%以上になると早期の健全化を求められる。

兵庫県内市町の実質公債費比率と将来負担比率の状況(令和3年度)



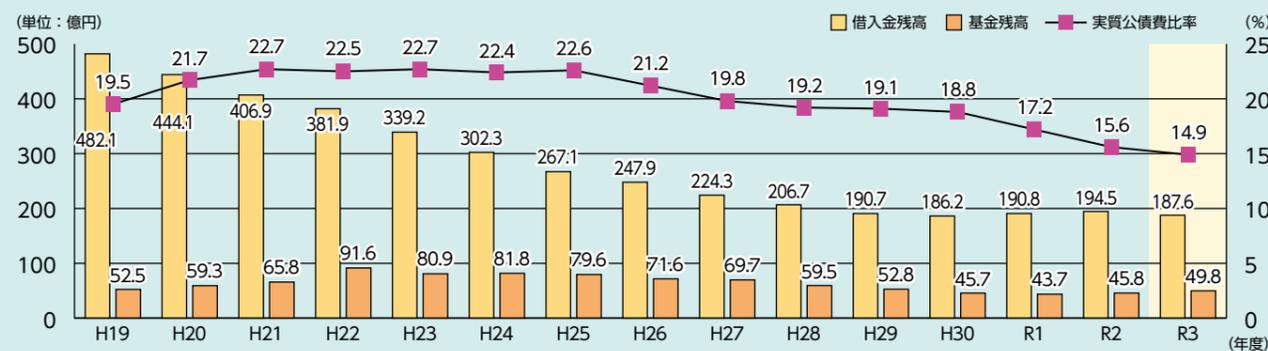
実質公債費比率14.9%
(県下ワースト2位)

将来負担比率106.9%
(県下ワースト2位)

低いほど
財政状況が良い ← 将来負担比率(%)

総務省令和4年11月30日発表:令和3年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率の概要(確報)を元に作成

市の貯金や借金は? 借入残高・基金残高と実質公債費比率の動き(一般会計のみ)



市の貯金にあたる基金の残高は、49.8億円となりました。



実質公債費比率は、14.9%に改善しています。

市の一般会計の借金に当たる借入金の残高は、187.6億円となりました。